

研究者氏名：三浦 由照

調査・活動テーマ：東海市の観光・商業資産を活用したアジア若者の訪日促進

### 調査・活動の目的

現在、政府は、訪日旅行促進事業（ビジット・ジャパン事業）を実施し、中部・北陸エリアでは、「昇龍道プロジェクト」を実施している。また、2019 年ラグビーワールドカップ開催（豊田）、2020 年東京オリンピック・パラリンピック開催、2026 年名古屋夏季アジア競技大会開催とスポーツイベントがあり、台湾など LCC 航空の就航増大し中部国際空港利用する外国人観光客が増えることが予想される。

名古屋鉄道空港線利用者は、東海市を通過（寄り道）するため、訪日若者に、鉄とランの街を楽しんでもらうことを目的とする。

### 調査や活動の取組内容および達成状況・成果内容

#### ア. 市内の観光・商業資産の調査

観光資産は、有形のもの無形のものがあった。近年のスポーツ・観劇観光やイベント参加観光の高まりで従来の観光スタイルから変化がみられ、市や地域、芸術劇場等が主催する行事も観光を促進するものとなり得る可能性があった。市内ホテルの支配人から話を伺い、外国人観光客を呼び込むためには、年何回かの観光イベントと共に、毎日楽しめる観光要素が必要と述べていた。

有形：聚楽園大仏やしあわせ村茶室等

無形：産業観光、農業観光、大池公園花火大会、東海シティーマラソン、横須賀・太田まつり、世界的な花（蘭）、世界的な食材（トマト）、東海商工会議所青年部が企画  
食材（蘭麵：）

商業資産は、

#### ①外国人が好む飲食店

（神戸牛、鰻・ひつまぶし、かに）が太田川駅徒歩 3 分以内にある。

#### ②アジア等でなじみの日系飲食チェーン店

（例：回転ずし、珈琲、ハンバーガー、食堂、カレー）

外国人にとって、自国で体験しており、値段も予測でき、安心して利用できる

#### ③地元の日本らしい飲食店

居酒屋やラーメン、メニューが理解しづらく、値段が予想しにくい

#### ④商品販売店

ドラッグストアー、大型雑貨店等

※聚楽園大仏やしあわせ村茶室の興味について在日ミャンマー人 10 名と日本福祉大学留学生 6 名に対して調査をした。

・大仏と茶室の興味は高かった。安い値段での抹茶体験出来ることは好評だった。

・ミャンマー人にとって鎌倉大仏訪問は一生の夢である話があった。その理由を尋ねたところ、はっきりした理由はなく、なんとなくロコミで広がったようである。聚楽園大仏は、昭和天皇のご成婚を記念して建立された歴史もあり、インスタグラム等で、恋のパワースポットとしてロコミが広がれば意外な広がりがある可能性がある。

#### ※インスタグラムでの発信

東海キャンパスに、聚楽園大仏「いいね」と「恋のパワースポット」を発信することを依頼するポスターの掲示

#### イ. 台湾女性へのアンケート調査

特徴として訪日回数が多く、女性を中心に日本の旅に慣れた 20 代 30 代個人旅行が多いため次の①～⑤の内容でアンケートを実施した。

アンケートの特徴は、東海市劇場で、宝塚歌劇団の公演実績、蘭の花大使、春風弥里さんの美姿勢エクササイズ実施実績をふまえ、台湾女

性、宝塚ファン群 30 名(age 20-45、平均 30.1)非ファン群 30 名 (age21-49、平均 30.6) とした。また、日本福祉大学留学生 20 代女性 6 名にも実施した。

- ①訪日回数
- ②健康についてよい食事 (トマト de 健康) や運動を学ぶ旅
- ③運動 (マラソン、フィットネス、ヨガ等) を実施する旅
- ④祭りや花火を楽しむ旅
- ⑤東海市芸術劇場に観劇をする旅
- ⑥東海市のホテルに宿泊した場合、室内に蘭の花がデスクに置かれているのは好きか?
- ⑦宝塚ファンについては、日本での観劇経験と観劇場所

結果：

- ・訪日回数は 8 割の人が日本に 4 回以上来ていた。
- ・宝塚ファンは、祭り・イベント、蘭の花、観劇の興味が強かった。
- ・全体的に健康、観劇、蘭の花の興味が高い。
- ・今回対象者では、運動は低かった。
- ・宝塚ファンの観劇地は宝塚、東京、大阪を中心に名古屋、博多であった。
- ・留学生は、地元の祭りイベントに興味が高い。

### 5 段階評価の平均値

	健康	運動	祭り イ ベ ン ド	観劇	蘭 の 花
宝塚ファン	3.3	1.9	4.0	4.1	3.8
宝塚非ファン	3.6	2.6	2.9	3.8	3.2
留学生	3.3	2.3	3.6	3.5	3.3
注：(5 : very --- 1: not at all)					

### エ. 台湾台中市訪問

- ①大仏  
ネットの国際的な旅行サイトで評判が高かった。聚楽園大仏も負けずに迫力があつた。
- ②台中花卉博覧会  
台湾の園芸や農業に蘭が盛んであることを認識した。
- ③台中芸術劇場  
館内では観劇の他、飲食や商品が販売され、広場には人が集まり市民の憩いの場になっていた。東海市と同じく市民が芸術にふれあうイベントが実施されていた。
- ④台中版「ど真ん中まつり」  
台湾グループの他、日本、台湾、ベトナムから参加者あり、名古屋からも参加している様で、名古屋市など友好関係を結び、夏季には、名古屋市内の「ど真ん中まつり」に参加している。芸術劇場と同じく人々が集う広場に、大スクリーンがありイベント時は、踊りを映し出し、広場の集いに刺激があつた。また、台中市では、コスプレイベントも開催している。
- ⑤東海市にある日系チェーン飲食店  
食堂、珈琲 (台北) 等に訪問し、現地で東海市と同じく盛況であることを発見した。
- ⑥トマト飲料  
東海市内で有名な K 社トマト飲料は、コンビニでの品ぞろえが日本とは違った。

ウ. 東海市の蘭をお土産として航空手荷物して運ぶ鉢物の蘭は、ワシントン条約の関係で輸出は非常に手間がかかるが、切り花の蘭は、所定の書類に記入すれば、日本及び台湾の税関検査は直ぐに完了し、予想と違い非常に簡単だった。日本の農産物をお土産として輸出強化のため、税関も専用カウンターを空港内、わかりやすい場所に設置していた。

## エ. 蘭麵の試食依頼

東海市以外に蘭で作ったパスタ、蘭麵が存在するか調べたが、現在のところ世界で東海市の蘭麵のみと思われる。蘭になじみがある国のタイ人シェフに蘭麵を送付して試食を依頼したところ、麵にコシがあって美味しく、シェフは、希望を満たす良い食材と絶賛した。

台湾のコンビニでは、津軽リンゴジュース等のローカルな物品が積極的に販売され、地域性が売りになっていたことから、蘭麵は他には無い独自性があり、可能ならば市内を中心とした国内販売だけでなく、日本酒のように空港内レストランやビジネスクラスラウンジで提供するなど、販路拡大のプロモーションをかけると好評を得る可能性があると考えた。

## オ. 鎌倉大仏訪問

多くの日本人や外国人が訪れており、拝観料 200 円で維持管理されていた。駅から大仏まで飲食店、小物販売など楽しめる道のりだった。街が大仏と共生していた。

大仏近隣にある飲食店は国際的な旅行サイトでの評判を強調していた。台中の大仏、鎌倉大仏を 実際に観て、観光促進のためには聚楽園大仏の迫力のある大きさ、しあわせ村茶室が近隣にあることをインパクトのある方法で国際的な旅行サイトで発信することの重要性を感じた。

## カ. 宝塚大劇場訪問

観劇のために人が多く集まっており、開演時間まで飲食や購買など、飽きさせない場所が準備されていた。飲食等の経済効果も大きいことを発信した。

東海市芸術劇場も観劇と周辺部の飲食店等で楽しめる空間作りが大切である。これは、名古屋駅及び空港から電車で 20 分程の位置にあり、名古屋地区の他の劇場と比較した場合、さらに優位性

が高まる。

宝塚大劇場では、宝塚歌劇団台湾公演の成果について展示発表しており、台湾を今後の重要な海外市場として位置付け、ファン獲得を目指していることが解った。この点も台湾からの観劇者が東海市に来る可能性も高い。

## 優れた効果・成果があがった点

- ・台湾台中市は観光に力を入れ、蘭、芸術劇場、台中版「ど真ん中まつり」、コスプレイベントを開催していた。身近な日系飲食店があり、東海市との共通点を多く発見した。
- ・台湾宝塚ファンは、観劇はもちろんホテルのデスクに蘭の花が添えられていることの興味が高かった。宝塚、東京の他、名古屋、博多にも観劇に来ていた。観劇のために日本へ多く来ていた。
- ・蘭は切り花ならば、国外のお土産になる可能性がある。
- ・台湾では日本の地方独自の商品がコンビニ等で多く販売され、この独自性が東海市の蘭麵も人気商品になる可能性を示している。
- ・健康に対する関心も高かった。東海市のトマト de 健康の取組みも観光に役立つ可能性もある。

## 委嘱期間終了後の今後の展望

- ・今回アンケート調査に協力していただいた台湾の人々に対して東海市の蘭をはじめとする魅力を発信する。同様に SNS を通じて多くの世界の人々に発信する。
- ・日本福祉大学東海キャンパス「コミュニティラウンジ」に市民として参加し、学生と共に東海市の観光情報共有し、発信する機会を持ちたい。また、アンケートの結果、日本福祉大学留学生は地元の祭りイベント参加に興味が高いことが示されたので、地域住民としてお手伝いをしたい。
- ・難しいと思っていた大学と関係が今回で来たので、大学で開催する講演会等の参加をはじめ、生涯学習として、観光以外分野でも調査を続けてみたい。